

プログラム コンポーネンツ ― シングル&ペア、アイスダンス

2019年6月（日本語版 2019年7月31日）

スケーティング・スキル		トランジション		パフォーマンス	コンポジション	インタープリテーション
総合的なクリーンさや確実性、スケーティングの諸手段（エッジ、ステップ、ターン等）を自在に駆使することで示されるエッジ・コントロールや氷上における流れ、明確な技術、無理のない加速やスピード変化を指す。		要素をつなぐ部分で、一定の目的のもと、複雑なフットワーク、ポジション、動作、ホールドを多彩に組み合わせたもの。		スケーター／ペア／カップルが氷上で音楽と構成の意図を示すにあたり、体の動き、感情の表現、知性の表出が十分にあること。	計画的、発展的、および／または独創的な各種動作の構成のことで、音楽のフレーズ、空間、パターン、構造の諸原則に従う。	音楽のリズム、特徴、内容を個性的で創造的かつ純粋に氷上の演技へ移し換えること。
ディープ・エッジ、ステップ、ターン		要素から次の要素までの連続した動き		体の動き、感情の表現、知性の表出、投射	目的（アイデア、コンセプト、ビジョン、雰囲気）	音楽に合った動作とステップ（タイミング）
バランス、リズムカルな膝の動き、足運びの正確さ		多様さ		表現の映し出し	パターン/氷面全体の活用	音楽の特徴/雰囲気およびリズムの表現（はっきり特定できる場合）
流れ（滑らかな動き）と滑り（エッジの推進）		難しさ		身のこなしと動作の明確さ	空間と動きの多次元利用	音楽の細かな部分やニュアンスを反映する技巧
パワー、スピード、加減速の多彩な利用		質		動きやエネルギーの多様さとめりはり	フレーズと構成（楽曲の区切り毎に合わせた振り付けと動き） フレーズ＝メロディラインの自然な区切り	音楽の特徴とリズムを反映するスケーター同士の関係（ペア・スケーティング、アイス・ダンス）
あらゆる方向へのスケーティング				独特性／個性	構成の独創性	リズム・ダンスでは主としてリズムカルなビートにのって滑走すること、フリー・ダンスではビートに合わせた滑走とメロディーに合わせた滑走のバランスが良いこと（アイス・ダンス）
片足でのスケーティング				ユニゾンと「一体性」（ペア・スケーティングとアイスダンス）		
				パートナー間の空間的認識（ペア・スケーティングとアイスダンス）		
分類	評価の範囲	定義	新規：下記のことが発生すれば・・・	アイス・ダンスでは		シングル&ペア・スケーティングでは
プラチナ	10.00	傑出	転倒または重大なエラーが一つ発生	最高 9.75 (SS, TR, CO, PE, IN)		最高 9.75 (SS, TR, CO) 最高 9.50 (PE, IN)
ダイヤモンド	9.00---9.75	卓越	転倒または重大なエラーが複数発生	最高 8.75 (SS, TR, CO, PE, IN)		最高 9.25 (SS, TR, CO) 最高 8.75 (PE, IN)
ゴールド	8.00---8.75 7.00---7.75	非常に良い 良い				
グリーン	6.00---6.75 5.00---5.75	平均以上 平均的				
オレンジ	4.00---4.75 3.00---3.75	まあまあ 弱い				
レッド	2.00---2.75 1.00---1.75 0.25---0.75	劣る 非常に劣る 極めて劣る				